

〈会計別決算額一覧〉

区 分	歳入	歳出	歳入歳出差引
一般会計	489億1121万円	480億1795万円	8億9326万円
特別会計	177億7093万円	173億2349万円	4億4744万円
国民健康保険事業(事業勘定)	93億281万円	89億7745万円	3億2536万円
国民健康保険事業(直診勘定)	9228万円	8180万円	1048万円
老人保健医療事業	893万円	893万円	0円
後期高齢者医療事業	8億5902万円	8億3999万円	1903万円
介護保険事業	71億1967万円	70億3432万円	8535万円
診療所事業	1億9748万円	1億8920万円	828万円
墓地公園事業	1億8679万円	1億4525万円	4154万円
宅地事業	0円	4630万円	▲4630万円
管理会財産区	395万円	25万円	370万円
企業会計	70億305万円	68億4306万円	1億5999万円
水道事業	20億4797万円	23億4651万円	▲2億9854万円
下水道事業	47億6947万円	43億1492万円	4億5455万円
農業共済事業	1億8561万円	1億8163万円	398万円
合 計	736億8519万円	721億8450万円	15億69万円

〈市民1人当たりの決算(一般会計)〉

依存財源 66%	地方債(借入金) 50,923円	公債費(借入金返済) 94,919円
	その他国県からの収入 19,564円	その他の経費 39,243円
	国県支出金 86,218円	農林水産業費 16,633円
自主財源 34%	地方交付税 212,010円	衛生費 50,197円
	使用料その他市の独自収入 60,103円	教育費 58,502円
	基金等からの繰り入れ 12,728円	土木費 78,783円
	市税 114,605円	総務費 86,670円
		民生費(社会保障関係) 121,047円
<b>歳入 556,151円</b>		<b>歳出 545,994円</b>

※平成23年3月31日の住民基本台帳人口(87,946人)に基づき計算しています。

の約38パーセント

の約106億4558万円、借

税は100億7901万円で、は地方交付税で、186億4  
一般会計の歳入のうち、市  
全体の約21パーセントとなつ

影響されます。  
歳出では、社会保障関係の  
経費である民生費が最も多

平成22年度決算は、一般会計と特別会計、企業会計  
を合わせた総額で、歳入736億8519万円、歳出  
721億8450万円となりました。  
また、市の全ての会計を合わせた市債(借入金)残高は、  
1377億2026万円(対前年57億1105万円の減)と  
なり、市民1人当たり約156万6千円(対前年5万2千円  
の減)となっています。  
《問合せ》財政課 ☎21-9014

国入は、市税など市独自の  
収入である自主財源が全体の  
約34パーセントで、残りは地  
方交付税など国・県からの取  
入や借入金に頼っているため、  
国の制度改革の動きに大きく

# 平成22年度決算 市の借金は約57億円の減!!



2億9854万円の赤字とな  
なっています。決算は、  
戸、人口約8万8千人で普  
及率は約100パーセント  
事業は、給水戸数約3万2千  
事業は、給水戸数約3万2千  
戸、人口約8万8千人で普  
及率は約100パーセント  
となっています。決算は、  
2億9854万円の赤字とな

公営企業会計の決算

地方公共団体の財政の健全  
化に関する法律により「健全  
化判断比率」と呼ばれる四つ  
の指標が規定されています。  
一つでも国の定める基準を超  
えると早期健全化団体となり  
ますが、本市の決算は全て基  
準を下回りました。

人口規模などが類似した他市  
に比べ1.6倍にもなってい  
ますので、今後も残高の減少  
に努めていきます。

平成22年度末の一般会計の  
市債残高は、600億216  
0万円で、前年度末に比べ約  
28億円減少しました。これは、  
市債発行額の抑制や過去に借  
り入れた高利の市債の繰上償  
還を行ったことなどによるも  
のです。しかし、市民1人当  
たりの残高は約68万2千円と、

入金返済にあたる公債費が83  
億4775万円、総務費が76  
億2227万円、土木費が69  
億2868万円と続いています。

平成22年度決算の詳細は、  
市ホームページに掲載して  
います。

健全化の判断基準となる「資  
金不足比率」は、全ての会計  
で国が定める基準を下回って  
います。

また、公営企業会計の経営  
共済4086万円、水稲共済  
399万円など、総額479  
2万円でした。

ことにより、平成23年度に繰  
り越す利益剰余金は899万  
円となりました。

下水道事業は、普及率約98  
パーセント、水洗化済戸数約  
2万8千戸、人口約7万8千  
人で、水洗化率は約90パーセ  
ントまで向上しました。決算  
は、4億5455万円の黒字  
となりましたが、その一部を  
主に借入金の返済に充当した

りましたが、前年度からの繰  
越利益剰余金(結果として事  
業内に留保される金額)と相  
殺したことにより、平成23年  
度に繰り越す利益剰余金は  
1億3607万円となりました。



番号	不-11	地目	宅地	地積	118.14
所在/地番	庄境135番6				
見積価格	700,000円				
公売保証金	70,000円				
その他	建物(延床87.53㎡)含む				



番号	不-12	地目	雑種地	地積	94.00
所在/地番	戸牧字細見757番3				
見積価格	1,200,000円				
公売保証金	120,000円				
その他	-				



番号	不-13	地目	雑種地	地積	395.00
所在/地番	竹野町竹野字上ノ山2907番1				
見積価格	4,100,000円				
公売保証金	410,000円				
その他	未登記建物含む				



番号	不-14	地目	畑・宅地	地積	689.38
所在/地番	竹野町須谷岡田1331番1・4				
見積価格	2,180,000円				
公売保証金	220,000円				
その他	建物(小屋)含む。※要買受適格証明書				



番号	不-15	地目	宅地	地積	230.41
所在/地番	日高町芝字塩田330番地の1				
見積価格	960,000円				
公売保証金	100,000円				
その他	建物(延床125.15㎡)含む				

お知らせ第2弾!!

# 不動産を公売します

宅 地 ・ 雑 種 地 ほ か



- 公売期日 12月2日(金)
- 受付時間 午前10時～10時30分
- 入札時間 午前10時30分～
- 入札会場 豊岡市民プラザ 市民活動室
- その他
  - ・地積の単位は㎡です。
  - ・不-14の物件は、豊岡市農業委員会発行の買受適格証明書が必要です。
  - ・各物件の中で、公売が中止になる場合があります。
  - ・詳細は、問い合わせください。



《問合せ》 税務課収税係 ☎23-1118

## 重要なお知らせ

- ・ 9月25日発行の市広報紙でお知らせしました物件(農地)のうち、**不-03新堂の物件、不-07日高町野々庄の物件は、公売中止となりました。**
- ・ 農地分の入札時間を午後2時30分と案内しましたが、**受付時間は午後2時～2時30分**となりますのでご注意ください。